



だいぶ発行をさぼってしまいましたが、ようやく第2号です。では、お読み下さい。

指揮者 川本先生プロフィール

1972年、島根県生まれ。1995年3月、東京芸術大学音楽学部指揮科を卒業。

これまでに指揮法を若杉弘、小野田宏之、グスタフ・マイヤー、フランス・トラヴィス、セルジュ・チェリビダックの各氏に師事。

大学在学中の1994年、第10回東京国際音楽コンクール<指揮>において、日本人としては最高位の第3位を受賞。「健康的なセンスとテクニックを備えた指揮者」(審査員諸氏より)と賞賛されると同時に、大学在学中の受賞ということもあり、将来を有望視される若手指揮者の一人となる。

1995年1月、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団を指揮して楽壇にデビューを果たし、各地の演奏会において成功を収める。

現在は東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、広島交響楽団、札幌交響楽団、群馬交響楽団、京都市交響楽団、大阪センチュリー交響楽団、大阪シンフォニカー他、全国の主要オーケストラの指揮をするなど、各地の演奏会においてシンフォニー指揮者としての高い評価を得ている一方で、「コシ・ファン・トゥッテ」「魔笛」公演の指揮等、オペラ指揮者としての活動も精力的に行なっている。

また、ラジオのための放送録音や、各地の吹奏楽団、合唱団との共演も多く、それらの幅広い活動は新聞紙上において「的確なバンドテクニックによる、細部にまで行き届いた見事な音楽表現」等の高い評価を受けており今後の活躍が期待される若手指揮者の一人である。

(所属：神原音楽事務所)

参加費をお早めに！(重要)

参加人数の確定を待って、最終的な参加費総額が決定しますが、練習場代・ホール代支払いなどに充当するため、前金を集金しています(本当の締め切りは既に過ぎています)。

円滑な運営のために、御協力よろしくお願いいたします。

支払い方法 1) 練習時に直接、会計：金井(FI)まで
2) 振込み

* さくら銀行 麹町支店
普通 7196197
オーケストラディマンシュ

参加費前金 ￥20,000-
(正式な参加費総額は別途、ご連絡します)

ブリテン：スコア申し込み

「ブリテン：四つの海の間奏曲」スコアを用意しました。

B5版約90ページ

頒布価格 ¥1,400- (郵送希望の場合は送料別)

代金引き換えでお願いします

ブリテン「四つの海の間奏曲」のスコアを用意しました。
一部団員からの強い要望があったため緊急受け付けすることにしたものです。

約3冊ほど、余裕をもって準備いたしましたので本日2/12(月・祝)に先着順にてお分けいたします。

購入希望の方はライブラリアンFg水留にお申し付け下さい。

なお、不足した際には追加発注を検討いたします。

追加の際の納期については、部数、お申し出のタイミング、業者さんの都合等により変動いたしますが、翌練習日に間に合うよう配慮いたします。本番も迫っていることですので、可能な限り本日2/12(月・祝)にお申し付け下さい。

それ以降のお申し付けはFg水留まで、できればメール(QWU07443@nifty.ne.jp)もしくはTEL/FAX 047-478-5028(21:00までね。子どもが寝ちゃうから。)にてお申し付け下さい。
(ライブラリー：水留(Fg))

ディマンシュ課外活動

演奏会へ向けての活動以外の企画として、昨年12月に行われたボクシングWBA世界ミニマム級タイトルマッチでの演奏、去る1月21日には、団員のお子さんが通園している東久留米市の保育園での演奏会の実施を行いました。通常の演奏会以外の企画としては平成8年2月のマレーシア公演以来ですが、どちらも参加者一同、楽しめた企画となりました。

<概略>

2000/12/6(水) WBA 世界ミニマム級タイトルマッチ
場所：パシフィコ横浜(みなとみらい)TV生中継

テレビ東京からの依頼で、ボクシングの試合前後のエキシビジョン演奏、チャンピオン&挑戦者の入場、ラウンド間での演奏を行いました。

挑戦者、星野選手が、見事タイトル奪取に成功、史上初のフルオーケストラ付きのタイトルマッチということもあり、翌日の各種メディアにも取り上げられました。

2001/1/21(日) 保育園依頼演奏会

場所：東久留米市立ちゅうおう保育園

団員(Hr中村夫妻)のお子さんが通う保育園からの依頼で、園児たちを対象にした親子コンサートを、各パートからの有志、総勢21名で、実施しました。

当日は大雪の明けた翌日にも拘わらず、大勢の園児が親子で聴きにいらして下さいました。

各セクション毎に楽器紹介を交えたアンサンブル(弦楽器「ドレミの歌」、木管「大きな古時計」、金管「おはロック」ほか)や、全員での演奏では「となりのトトロ」や「おもちゃのチャチャチャ」、「やまの音楽家」など、子供達と一緒に歌える曲を中心に選曲した甲斐もあってか、来場の親子ともども好評だったようです。参加者の中には、園児の「バイオリンにもおどさんがいる!」という無邪気な言葉にいたく傷付いた某氏もいたようですが、、、(子供は正直ですね! (^_^))

上記の各企画についての詳細な報告(?)は次号以下で御紹介します。

📖 運営会議報告

< 2月5日運営会議 >

場所：ルノアール四谷しんみち店

時間：1900-2130

出席：守屋(進行・記録)、小林(Perc.)、藤原、山部、窪田

1. 第13回演奏会業務分担確認・進行状況
各担当毎に内容確認

2. 第14回演奏会に向けて
オケの活動方針

基本方針として下記を再確認しました。

(1) 今後に継続していくためのものとする(出てよかった、また出たいと思える充実した活動をするために)

これを踏まえ、どのような選曲を行うか。
事前に出された案は以下の通り。

- (1) 何回か先を見据えた選曲とする(第15回に やり
りたい、そのためには・・・)
- (2) テーマを決めそれに即した選曲とする
- (3) 金山さんの意向を最大限に考慮した選曲とする(=金山
さんにプログラムを決めてもらう)

より具体的な方策をもって、運営を進めていきたい(団
長)

今後は、(2)(3)の折衷を方針として選曲したい。
次回については、我々でプログラム案をいくつか選定し、金山
氏に選択(意見)をしてもらう。

また、団の継続的運営を考慮し、次回に向けて、再度、全
員に団員登録をしてもらい、退団・休止届がない限り、演奏
会には連続出場してもらう方向とする。 毎回、参加者集
めにパワーを使いすぎている。

(文責：守屋、補筆：広報)

📖 祝！金山氏に長女誕生

当団常任指揮者の金山さんに、昨年12月4日、ご長女 未希
ちゃんをご誕生されました！金山一家の写真を公開していま
すので、御覧下さい。

<http://www02.so-net.ne.jp/~yevgeny/img/kanayama/>

なお、団の有志からお祝をしたいと思います。練習時にカン
パを募りますので、御協力よろしくお願ひいたします。
(かお氏の友人くぼた)

📖 演奏会チラシ挟マー急募！！

演奏会チラシの挟み込み計画です。

それぞれ、挟マーを募集しますので、協力をお願いいたします。
立候補がない場合、強制労働に連行いたしますので、、、、(^)

- ・チラシ挟マー(挟みこみのお手伝い)を募集します。都合のつ
く方は、広報窪田までご連絡ください。
- ・(特に)3月の演奏会で、挟み込みをしたらどう?というおす
すめの演奏会情報があったら、教えてください。
- ・各自、顔を出しているアマオケでも宣伝してくださいね!
- ・団員配布用のチラシを、楽器店・CD店などに置かせてもら
う場合は、各自で責任もって演奏会後の回収などお願いします。

以下、挟マースケジュールです。*印が挟マー募集中、です。

*2月18日(日) オーケストラ・ダスピダーニヤ(芸劇)
14:30開演 2200部予定
集合:10時30分 芸術劇場ロビー
(裏手楽屋口経由で)

部数が多いので、多数のご協力を!
最低2名の作業要員を希望されています。(現状1名)

午前弦分奏・午後エルガー合奏(打なし)の日です。
エルガーおり板の管打楽器の方、ぜひご協力ください。

同日 東京シティフィル POPS コンサート(ティアラ)
1000部
これはティアラにお願いしましたので、挟マー不要。

*2月25日(日) オーケストラ・エレティール(ティアラ)
13:30開演 800部予定
集合:11時~12頃?(問い合わせ中)
挟マー:搬入とあわせてお願いします。(現状1名)

午前管練、午後合奏(ブリテン、シベリウス)の日です。
ブリテン、シベリウスおり番の方、ご協力よろしく。

3月18日(日) 東京シティフィル定期(ティアラ)
部数未定
これもティアラにお願いするため、挟マー不要です。

以上。御協力よろしくお願ひいたします。

(広報)

📖 投稿募集!

今回の演目(ブリテン、シベリウス、エルガー)について、「自
分はこんな演奏を聴いている!」「これがおすすめ!」という投
稿を募集します。締めきりは2月22日必着、メールにて広報宛
に送ってください。もちろん、恒例の広報独断編も準備中です。

📖 アンコールについて

去る2月5日の運営会議でアンコールについて相談し、現状の
仕上がり具合から考えてもう一曲新しい曲を準備するのは困難
ではないかということになりました。

そこで、指揮者川本先生ご自身が盛り上がり状況に応じて「ア
ンコールはやったほうがよい」と判断されたならば、「エニグマ」
の変奏曲のうちのどれかをとりあげる、という方向で、お伺い
することになっています。あしからずご了承下さい。

連載：ピーター・グライムズのお話

今回取り上げる「4つの海の間奏曲」は、ブリテンのオペラ作家としての名を一躍有名にした歌劇『ピーター・グライムズ』の間奏曲を抜粋したものです。そこで、今期の連載は、バストロ半澤氏による、『ピーター・グライムズ』のストーリーです。

<主要登場人物>

ピーター・グライムズ (テノール) 偏屈で傲慢な漁師
 ジョン (黙役) ピーターの徒弟
 エレン・オーフォード (ソプラノ) 未亡人、村の女教師 ピーターに好意的
 ボルストロ - ド船長 (バリトン) 退役船長 ピーターに好意的
 アンティ (アルト) 居酒屋「猪亭」女将
 姪2人 (ソプラノ) 「猪亭」看板娘
 ボブ・ボールズ (テノール) 漁師 メソジスト教徒で社会悪に敏感
 スウォロー (バス) 村長、村の判事役
 セドリー夫人 (メゾ) 金持ち未亡人
 ホレス・アダムス (テノール) 牧師
 ネット・キーン (バリトン) 薬剤師、モグリヤブ医者
 ホブスン (バス) 馬車屋、村の警官役

<プロローグ>

舞台は村の公会堂。ピーターの徒弟の少年が死亡した件について、審理が開かれている。ピーターは事故であったと主張するが、村人たちは粗暴なピーターが虐待したのではないかと疑う。結局スウォローは事故であったと認定するが、今後徒弟を雇うことを禁ずる。ピーターは村人たちが自分を疑うことを悔しがり、それをエレンが慰める。
 ・ピーターとエレンの重唱「あなたが苦しみから出す声は、触ってわかる手のようだ。これこそ本当の友だちだ。」

- 間奏曲 1 「夜明け」 - (第一曲)

漁村の朝のたたずまい。海鳥が舞い、波濤がはじける。

<第1幕>

- 第1場 -

村の海岸通りの場面。漁師たちが仕事をしている。村人たちの賑やかな挨拶。

と、ピーターの「手を貸してくれ！」という呼び声で、和やかな雰囲気は断たれる。初めは誰も手を貸そうとしないが、やがてボルストロードとキーンが手伝ってやる。

周旋屋もやっているキーンが、ピーターのために徒弟を手配したと話す。村びとはそれを非難し、ホブスンは引き取りに行くのを拒む。それをエレンがとりなす。

・エレン「罪無き者ならば、まず石持て討て。」

ホブスンはしぶしぶ引き取りに出かける。その騒ぎの片隅で、セドリー夫人がキーンに阿片をせがみ、その夜「猪亭」で売り渡す約束を取り付ける。

やがて嵐の気配。みんな「猪亭」へ入って行く。独り外に残ったピーターに、ボルストロードは「一人暮らしも辛かるう、大きな船に乗り組んだらどうかね。」と勧めるが、ピーターの頑なな心はほぐれない。

・ボルストロード「嵐が来た。行こう。」

・ピーター「嵐が来た。だからわしはここに残るんだ。」

- 間奏曲 2 「嵐」 - (第4曲)

吹きすさぶ嵐の描写。同時にピーターのポートレートでもある。徒弟を取るたびに不本意にも死なせてしまうなど、何をやってもうまくいかない彼の自己嫌悪と絶望感をも写し出す。

- 第2場 -

夜、「猪亭」店内。セドリー夫人はキーンが阿片を持ってくるのを待っている。

店内は村人たちで大にぎわい。戸が開いて人が入ってくるたびに、嵐が猛烈に吹き込んでくる(「嵐」の間奏曲の断片)。相次いで入ってきた漁師とキーンが、ピーターの小屋の近くで地滑りが起きたことを告げる。

やがてピーターが新しい徒弟を引き取りに登場。ピーターが場違いなモノローグを始めると、座が白ける。村人たちは「ピーターをつまみ出せ」と騒ぎ出し、ボールズがピーターに殴り掛かるうとするが、ボルストロードが制する。ボルストロードに

促されてキーンが民謡を歌いだし、一同が唱和する。ピーターが歌い出すと輪唱は一旦中断されてしまうが、ピーターを無視して続けはじめる。

座が最高潮に達したところで、馬車屋のホブスン、エレン、徒弟の少年ジョンがずぶぬれで到着。ジョンを休ませようとするエレンを振り切り、ピーターは直ちにジョンを連れ、大嵐の中自分の小屋へ向かう。

・エレン「さああなた、神様の祝福がありますように。ピーターがお家へ連れて行ってくれるわ。」

・村人たち「家だって! あれが家だっていうのか! ?」

- 間奏曲 3 「日曜の朝」 - (第2曲)

間奏曲から切れ目なく第2幕へ。

<第2幕>

- 第1場 -

第1幕第1場と同じ村の海岸通り。大嵐が去り、すっかり晴れ上がった日曜日の朝。教会の鐘の音、オルガン。村人たちは教会で礼拝していて、外は人通りが少ない。すがすがしい音楽だが、後半の不安定な響きはこの後の出来事を暗示する。不安定な響きはオペラのフィナーレでも再現される。

・エレン(間奏曲中の歌)「波のきらめきと日のきらめきが、歓喜せよ、高き所へ祈りを捧げよ、と命じる。人だけが救うべき魂を持ち、日曜日に教会へ礼拝に行く。(ジョンに)今日は日曜だけど教会には行かないで、海辺で編み物しましょうか。私は編んでるから、あなたはお話してちょうだい。」

・・・(以下、次号)



編集後記

しばらく忙殺されており、団の連絡媒体や皆さんの演奏・作品理解に役立つ情報提供媒体としての団内報をお届けできませんでした。そろそろ復活せねばいけない時期になりました。本番まであと一ヶ月と半分。参加者やエキストラ集めに力をとられてしまった感のある前半でしたが、いよいよ演奏そのものの努力が重要な時期ですね。少しでも役に立つ(?)情報を提供できればと思っています。

(広報)